報道資料

千葉県

CHIBA

Chiba Prefectural Government

令和７年４月３０日
健康福祉部疾病対策課
０４３－２２３－２５７４

麻しん（はしか）患者の発生について

松戸市在住の30代の男性が、令和７年４月28日に麻しんと診断され、医療機関から松戸保健所に麻しんの発生届がありました。

当該患者の疫学調査を行った結果、他の人に麻しんを感染させてしまう可能性がある期間（感染可能期間）に、不特定多数の方が利用する施設や公共交通機関等を利用していたことが判明しましたので、お知らせします。

現在、国内で麻しんの患者が増えていますので、予防接種の実施等感染予防に努めてください。

１　感染可能期間（発症日前日の４月24日以降）に患者が利用した施設・公共交通機関等

利用日	時間帯	利用した施設・公共交通機関等
４月24日（木）	午前９時00分～20分頃	京成松戸線　松戸新田駅-松戸駅
	午前11時20分～30分頃	京成松戸線　松戸駅-松戸新田駅
	午前９時30分～11時頃	千葉地方法務局　松戸支局
	午後７時～９時頃	焼肉きんぐ　松戸八ケ崎店
４月25日（金）	午前７時40分～50分頃	京成松戸線　松戸新田駅-松戸駅
	午前７時50分～８時10分頃	JR常磐線　松戸駅-北千住駅
	午前８時10分～30分頃	東京メトロ日比谷線　北千住駅-小伝馬町駅
	午後５時10分～30分頃	東京メトロ日比谷線　小伝馬町駅-北千住駅
	午後５時30分～50分頃	JR常磐線　北千住駅-松戸駅
	午後５時50分～６時10分頃	京成松戸線　松戸駅-松戸新田駅

※　施設や鉄道会社等へのお問い合わせは、御遠慮くださいますようお願いします。

※　現時点において上記の施設等を利用しても感染の恐れはありません。

２　患者の概要

（１）　基本情報：30代・男性、松戸市在住　麻しん予防接種歴不明

（２）　症状：発熱（39℃）、発疹、頭痛、コプリック斑

（３）　経過等

日付	患者発生の経過
４月11日から13日	ベトナムに滞在
４月25日	発症（頭痛、発熱等）
４月27日	顔、首、体幹部に発疹が出現
４月28日	松戸市内の医療機関Ａを受診後、同市内の医療機関Ｂを紹介受診。県衛生研究所における遺伝子検査の結果、麻しんウイルス検査陽性と判明、同日診断、届出。

※　接触者が特定できておらず、不特定多数の接触者がいる可能性がある施設については、広く情報提供するため、施設名や公共交通機関等を公表しています。

※　行動歴調査等から、特定された接触者については個別に対応を行っています。

※　なお、当該患者につきましては現在快方に向かっています。

■ 県民のみなさまへ

・ 麻しんの感染力は非常に強いので、同じ時間帯に利用された方で、利用後 21 日以内（特に 10 日前後）に発熱や発しん等、麻しんを疑うような症状が現れた場合は、事前に最寄りの保健所に電話連絡し、指示に従い、医療機関を受診してください。

・ 受診の際は、周囲への感染を広げないよう、公共交通機関等の利用を避けるようにしてください。

・ 海外からの帰国後に麻しんと診断される方が増えています。海外旅行等で流行地へ渡航される場合は、ご自身の過去の罹患歴や予防接種歴を確認していただき、必要な検査や事前に予防接種を受けていただくことをご検討ください。

■ 医療機関のみなさまへ

・ 今年に入り、麻しんの感染者が全国的に報告されています。麻しんを疑う患者が受診した場合は、予防接種歴の確認や院内感染対策の実施など、麻しんを意識した診療を行うとともに、臨床症状等から麻しんと診断した場合は、速やかに最寄りの保健所に届出をお願いします。

（参考）

・厚生労働省　麻しんについて
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html

・国立健康危機管理研究機構 麻疹 発生動向調査
https://id-info.jihs.go.jp/relevant/vaccine/measles/060/measlesdoko.html

・千葉県　麻しん（はしか）にご注意!
https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/mashin.html

・千葉県感染症情報センターホームページ
https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/

【参考】

麻しん（はしか）について

１　症状

・　感染すると通常 10 日から 12 日後に 38℃前後の発熱、咳、鼻汁、くしゃみ、結膜充血などが約２日から４日間続き、解熱後、再び 39℃以上の高熱と発疹が出現します。

・　肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者 1,000 人に１人の割合で脳炎が発症すると言われており、死亡する割合も、先進国であっても 1,000 人に１人と言われています。

２　感染経路

・　麻しんは麻しんウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。

・　麻しんウイルスの主たる感染経路は空気感染で、その感染力は非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ 100%発症すると言われています。

・　また、発症した人が周囲に感染させる期間（感染可能期間）は、症状が出現する１日前から解熱後 3 日間まで（全経過を通じて発熱がみられなかった場合、発疹出現後 5 日間まで）といわれています。

３　潜伏期間

約 10 日～12 日間（最長 21 日間程度になる場合もあります。）

４　治療

特異的な根治療法はなく、対症療法を行う

５　予防

・　麻しんは感染力が強く、空気感染もするので、**手洗い、マスクのみで予防はできません**。

・　**麻しんの予防には予防接種が最も有効**です。２回の定期接種を必ず受けましょう。

・　麻しんを発症した場合、学校や職場等で感染を拡大させる恐れがあるため、母子手帳などで予防接種歴を確認し、**定期予防接種を２回受けていない方や予防接種歴が不明な方は、かかりつけ医などに相談の上、接種を検討しましょう**。

６　県内の発生状況（麻しん届出数）

年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
千葉県	25	3	26	26	0	0	0	1	1	5*
全国	165	186	279	744	10	6	6	28	45	78*

＊千葉県の 2025 年は 4 月 29 日までの届出数

＊全国の 2025 年は国の感染症発生動向調査第 15 週（4 月 7 日～13 日）までの速報値